様式３(2020.06改)

作成日　令和2年12月3日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400094
事業所名	グループホームはなえくぼひくみ

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	コロナ禍において、熱心に取り組んできた地域向けの体操教室や認知症カフェは休止となり、ボランティアの受け入れも見合わせが続いている。ホームから地域に出かける機会であった、地域老人会や夏祭り等の地域行事も、今年度はことごとく中止となっている。現在は、日課の散歩等で屋外に出た折に、近隣の方々と挨拶を交わす交流となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	1月までは通常の会議開催が行えたが、3月からは新型コロナウイルス感染予防策として、書面開催に踏み切っている。メンバー全員に運営報告を中心とする資料を送付し、意見や提案を返信してもらう方法で、ファックスを活用して情報交換を行っている。質問等には、次回開催の資料に回答を掲載する等を工夫している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営に関する報告や相談は密に行い、適切に連携している。運営推進会議の開催方法についても、早期に市の担当部署に相談し、開催方法を話し合い、現在に至っている。 地域包括支援センターとは、継続的な連携で、利用者紹介が得られ、入居後も状態確認等で関りがある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	今期一番の検討事項である新型コロナ感染症対策について、法人とホームの打ち出した方針を家族に通知し、状況変化の都度、家族の意見を取り入れながら方針の見直しを行っている。一律に面会を禁止せず、状況に合わせた面会方法を工夫し、家族にもホームの誠意が届いている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

運営推進会議の開催方法についても、早期に市の担当部署に相談し、開催方法を話し合い、現在に至っている。3月からは運営報告を含めた資料を送付し、意見や提案の返信を募り、議事録を作成している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	×	○	○	○	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										